

令和2年度

財産管理業務監査結果報告書

伊豆の国市監査委員

1 監査の対象と目的

(1) 監査対象

市内環境施設の管理等の状況について

(2) 監査の目的

伊豆の国市内の各家庭等から排出される廃棄物やし尿等を適正に分別・処理することにより、焼却ごみの削減、再資源化することで球温暖化防止、生活環境や公衆衛生の向上の一翼を担っている。

このことから、環境施設の施設管理、作業時の安全管理の状況、適正な委託業務の遂行状況等を確認し、公衆衛生、公害対策・環境保全確保、循環型社会の構築に資するものである。

2 実施日

令和2年6月4日（木） 午前9時30分～15時24分

3 対象部局

経済環境部 廃棄物対策課

4 監査場所

長岡清掃センター (南江間 2139-1)

長岡し尿処理施設 (壺之上 97)

葦山リサイクルプラザ (奈古谷 553-1)

資源循環センター農土香 (浮橋 1598-1)

5 監査の方法

担当部局より環境施設概要の提出を求め、これを基に総括的な書類審査を実施し、各施設において現地調査、書類審査及び関係職員に質問を行った。

6 監査の項目

監査対象選定の趣旨を踏まえて、次の項目を監査した。

(1) 施設の管理状態について

(2) 安全管理について

(3) 業務委託の状況について

(4) 非常時の対応について

7 監査委員

大谷 良則 梅原 秀宣

8 監査に出席した者の職氏名

経済環境部	部長	天野 正人
〃 廃棄物対策課	課長	川口 浩司
〃	係長	田中 秀次
〃 長岡清掃センター	所長	小島 達彦
〃 長岡し尿処理施設	副主幹	永沼 雅裕
〃 韮山リサイクルプラザ	副主幹	野田 丈博
〃 資源循環センター農土香	副主幹	多田 多美重

9 監査に出席した事務局の職氏名

監査委員事務局長 鈴木 朋宏

10 監査の結果

本市の環境施設は、焼却施設、し尿処施設、不燃物施設、堆肥化施設により、市内で発生する一般廃棄物の焼却と再資源化、し尿の浄化、食品残渣の堆肥化を実施している。今回の監査対象とした4施設において、施設の管理運営、安全面への対応は適正に行われていた。

また、回収してきた廃棄物を資源化するために種類ごとにきめ細かく分別加工するためかなりの人的労力を必要とするなど、現場でなければわからない苦労も確認できた。

農土香で作られる堆肥は、良質で市場価格より安価であることから、更なる販路の開拓に努められたい。

備品については、登録シールが貼られていることが確認できたが、かなり古い物が台帳上残っているので、現物と突合して廃棄等処理手続きを行い適正な備品管理に努められたい。

今後も適切に施設を維持管理し市内廃棄物の適正な処理・再資源化に取り組むと共に処理施設での作業内容をもっと市民に知らせることで排出されるごみの削減にも尽力されたい。

なお、項目ごとの監査結果は次のとおりである。

(1) 施設の管理状態について

廃棄物処理施設は設備の安定稼働を第一に掲げる施設であるため、建物や敷地の管理状態及び設備について確認をし、概ね良好であった。

また、施設の修繕等については、新処理施設の稼働開始を視野にいれた対応を図られたい。

(2) 安全管理について

長岡清掃センターや葦山リサイクルプラザは、大型設備や重機が稼働している中、市民もごみの搬入に訪れる。搬入者の動線と搬出する区画が確保されていることが確認できた。

また、作業前の安全確認を実施しているとのことであった。

(3) 業務委託の状況について

契約までの一連の事務処理において特に問題はなく、長期継続契約等により、安定した業務運営が図られていることが確認できた。

シルバー人材センターに委託していた業務の多くが労働者派遣法に抵触する恐れがあったが、シルバー人材センターからの派遣とする派遣契約にしたことが確認できた。今後も業務実態に則した契約をされたい。

また、大仁地区においては、ごみ回収運搬業務の人材確保のためシルバー人材センターから民間事業者へ委託先を段階的に変更することで、安全で安定したごみ回収運搬業務を実施していくことが確認できた。

(4) 非常時対応について

ごみ収集作業中の事故等の対応については整備されている。今のところ市内での新型コロナウイルス感染症の陽性者は発生していないが、今後感染症の陽性者宅から排出されるごみの収集を行うことも想定されるため対応策を検討されたい。

(5) その他

伊豆の国市のごみ袋の料金は他市町と比べて安いですが、ごみ袋の料金にはその後の処理費用も含まれるという考えもできる。また、袋が高ければ市民がごみをあまり出さなくする工夫をするかもしれない。伊豆市との広域処理となって伊豆市と料金を合わせる必要もないが、十分検討されたい。